

**クラウド電子薬歴『Solamichi』が『CARADA 電子薬歴』にサービス名を変更！
～薬剤師の支援強化と、一人ひとりの健康状況に合わせたより適切な服薬指導を目指して～**

株式会社ソラミチシステム(所在地:東京都新宿区、代表取締役社長 田浦 貴大)が提供するクラウド電子薬歴『Solamichi(ソラミチ)』は、『CARADA 電子薬歴』へとサービス名を変更します。



◆『CARADA 電子薬歴』へのサービス名変更の背景

近年、薬剤師・薬局を取り巻く環境は大きく変化し、2015年に厚生労働省より出された「患者のための薬局ビジョン」※¹や2020年9月1日に施行された改正薬機法などにより、薬剤師・薬局は地域や医療機関と連携し医療・介護・予防の一翼を担う存在として重要な役割を担っています。

今回、『CARADA 電子薬歴』に名称変更し、今後は、『CARADA お薬手帳』※²や、『CARADA オンライン診療』※³との連携を視野に、薬剤師・薬局へのさらなるサポート強化と、患者一人ひとりの健康状況に合わせたより適切な服薬指導の実施を支援し、薬剤師と患者をつなぐサービスとして発展していきます。

【『CARADA 電子薬歴』について】

『CARADA 電子薬歴』は、患者の症状や薬剤の処方内容、指導履歴などを記録できるクラウド型の電子薬歴システムです。薬剤師の業務を支援するサービスとして、処方の際に飲み合わせの危険性が高い薬剤のチェック機能や、患者への服薬指導内容のナビゲーション機能などを搭載しています。

また、薬歴の作成状況のチェック機能や患者対応業務の to do リストを備えており、クラウド型システムにより場所や時間を選ばずに薬歴の作成ができるため、薬剤師の業務効率化をサポートします。

今後は患者への服薬フォローを支援する機能の追加を予定しており、薬剤師の服薬指導をサポートするサービスとして充実を図ります。



CARADA 電子薬歴

<主な機能>

- ワンクリック薬歴作成:一人ひとりに合わせた薬歴を簡単に作成可能
- 服薬指導のナビゲーション※⁴ データ情報を元に処方箋に合わせた指導アドバイスを支援
- ハイリスク加算ナビ:副作用や事故など特に安全管理が必要な医薬品の加算の指導アドバイスを支援
- 乳幼児加算ナビ:6歳未満の乳幼児に係る調剤に対する加算の指導アドバイスを支援
- 相互作用表示機能:薬と薬、薬とOTC、薬と病名、薬と飲食物の相互作用の表示
- DSU ナビ(追加副作用ナビ):処方された薬の副作用に関する過去1年間の追加情報の確認が可能
- 薬歴集計:薬歴未作成状況、薬歴作成所要時間、記載内容の評価、疑義照会件数などをリアルタイムで表示・グラフ化
- 調剤報酬集計:売上・単価推移、加算取得状況(取得可能な加算取得率)などをリアルタイムで表示・グラフ化

★CARADA 電子薬歴: <http://bit.ly/solamichiname20210401pr>

※1:厚生労働省「患者のための薬局ビジョン」(https://www.mhlw.go.jp/file/04-Houdouhappyou-11121000-lyakushokuhinkyoku-Soumuka/gaiyou_1.pdf)より

※2:『CARADA お薬手帳』はグループ会社である株式会社エムティーアイが提供するサービスです。

※3:『CARADA オンライン診療』はグループ会社である株式会社カラダメディカが提供するサービスです。

※4:特許登録 6730485 号

※CARADA は、株式会社エムティーアイが所有し又は使用権を有する商標または登録商標です。

報道関係の方からのお問い合わせ先

株式会社エムティーアイ 広報室内
ソラミチシステム広報担当
TEL : 03-5333-6755 FAX : 03-3320-0189
E-mail : mtipr@mti.co.jp URL : <http://www.mti.co.jp>

『CARADA 電子薬歴』導入に関するお問い合わせ先

株式会社ソラミチシステム
TEL : 03-5333-6066
E-mail : solamichi@cc.solamichi.co.jp